

大きくなるっていうことは…

ねらい

成長するってどういうことだろう。大きくなるにつれ親の言うことも聞かなくなっていく子どもたち。素直でなくなったわが子に腹が立つこともあるけれど、それが成長するってことかな。親は親として、子は子として、あまり自覚していなかった成長の証を見つけてみましょう。



方法

- ① 学習のねらいを話す。
- ② 参考とする絵本を読む。(絵本がない場合は省略してもよい。)
【中川ひろたか著『おおきくなるっていうことは』童心社】
- ③ 「大きくなるっていうことは」の自分版を考える。
- ④ ワークシートに記入する。
- ⑤ ワークシートを回収し、名前を明かさずに発表する。
- ⑥ 感想を述べ合う。

《ワークシート記入例…中学生の場合》

- ・女の子のシャンプーの香りが気になるっていうこと。
- ・親に言えない秘密が増えるっていうこと。
- ・自分のことを『〇〇ちゃん』と呼ばなくなること。
- ・「お母ちゃん」から「おかん」に変わるってこと。
- ・「僕」から「俺」に変わるってこと。
- ・鏡を見る時間が長くなったってこと。
- ・難しい言葉を使いたくなるってこと。 等々…



効用

- ◆ いろいろな意見や感じ方があることに気付きます。
- ◆ 日常的に起こる厄介なことも子どもの成長の一過程であるというとならえ方ができます。そして、わが子も日々成長していると感じられます。
- ◆ 共感できる意見が他者からも出るので、連帯感が生まれます。

応用

中学生くらいなら、予め書かせておいたものを保護者に公開し、保護者の意見を交流してもよい。

<ワークシート>

大きくなるっていうことは…

- * 自分自身の経験やわが子の観察をもとに、大きくなるってどんなことか書いてみましょう。

大きくなるっていうことは

大きくなるっていうことは

大きくなるっていうことは

- * 交流後の感想を書きましょう。
